



尾道市立大学美術館

地域総合センター

尾道市立大学附属図書館

情報処理研究センター

教職支援センター

国際交流センター

医務室・学生相談室

キャリアサポートセンター

尾道市は商都として約850年もの長い歴史を有し、古代から現在に至るまで様々な文化を育んできたまちです。旧市街地を歩くと、あらゆる時代が混ざり合った不思議な魅力のあるまちであると感じることができます。この地を何度も訪れる観光客が多い理由は、「まだすべてを見ていないのではないか」とか「何度も来ているはずなのに、ここは来たことがない」など、市街地や斜面地の路地が複雑に絡まったラビリンスに魅せられているからなのかもしれません。新たな店が不思議な場所に突然登場するのも、また、時を経るとその店が次第に尾道の風景として馴染んでくるのも、このまちの持っている歴史の融合感覚といえます。

そのようなまちにある尾道市立大学の理念の一つに地域貢献があります。地域社会との連携は開学以来取り組んできた本学の大きな特徴といえるでしょう。そのなかで、学生と教員の長期間の取り組みで花開いたプロジェクトも少しずつ増えてまいりました。このような地域貢献活動の経験は、卒業後の活躍の場においても多大な成果を生み出すことにつながっています。ここ地域総合センターでは、多様なプロジェクトに安心して取り組めるようサポートを進めています。



地域総合センター
高垣 美晴



尾道学入門



教養講座



尾道文学談話会 広報物



経済情報学部公開講演会 広報物

2024年度受託研究・受託事業(抜粋)

令和7年尾道市成人式記念品 ポストカードデザイン制作

研究期間：2024年6月～9月
担当教員：伊藤麻子(美術学科准教授)
依頼元：尾道市教育委員会
参加学生：3名



美術学科4年 村上桃花

まちかどフードパントリー 看板デザイン制作業務

研究期間：2024年8月～10月
担当教員：伊藤麻子(美術学科准教授)
依頼元：尾道市社会福祉協議会
参加学生：1名



美術学科3年 高橋成士

因島土生商店街シャッターデザイン制作業務

研究期間：2024年6月～7月
担当教員：西原美彩(美術学科講師)、
伊藤麻子(美術学科准教授)
依頼元：土生町商店街連合会
参加学生：2名

美術学科4年
梅野壮真美術学科4年
原田夏希

似顔絵制作業務

(しまなみ海道来島海峡サービスエリア、
大浜パーキングエリア)

研究期間：2024年11月2日、2025年3月20日
担当教員：桜田知文(美術学科教授)
依頼元：JB/ハイウェイサービス株式会社しまなみ営業部
参加学生：各日3名

美術学科4年 大下和/卒業生 Ng Tang Yuet
美術研究科1年 松下由佳/2年 藤川愛

他8件

受託研究4件 受託事業8件 計12件

2024年度 開催講座(主催)

尾道学入門公開授業(全7回)

5月～7月開催
講師：小川長、幸野昌賢、豊田雅子、真野洋介、大谷悠、
藤沢毅、林良司(すべて外部招聘講師)

尾道文学談話会(全6回)

4月～9月
講師：芸術文化学部日本文学科教員

教養講座(全3回)

10月2日、16日、30日開催
第1回 南郷毅(経済情報学科教授)
「安心してインターネットを楽しむために～情報セキュリティの基本～」
第2回 高島彬(日本文学科講師)
「ヒトを知るための言語学：認知言語学と言語相対論」
第3回 山梨千果子(美術学科講師)
「古典模写 ～うつしてまなぶ～」

教養講座スペシャル(全2回)

10月12日開催
第1回 吉田幸(日本文学科准教授)
「研究って面白い！～私の研究履歴をとおして～」
第2回 小野環(美術学科教授)
「『絵』から『場所』へ～これまでの実践を辿る～」

2024年度 開催講座(協力)

美術学科公開講座

「ウルシ塗りの箸とスズ鍍物の箸置きを作ろう！」
8月24日開催
講師：桜田知文(美術学科教授)・林宏(美術学科准教授)

経済情報学部公開講演会

「為替レートと日本経済の構造変化」
10月25日開催
講師：豊田利久(外部招聘講師)

経済情報学部森本研究室公開ゼミ

「尾道の歴史的遺産と集客～学生のアイデアから～」
12月22日開催
講師：森本幾子(経済情報学科教授)・森本ゼミ学生

第22回地域プレゼンテーション「デザイン×私のまち」

展示会 2025年2月22日～2月25日開催
発表会 2025年3月1日開催
芸術文化学部美術学科デザインコース3年生

尾道市立大学コンピュータ公開講座

「統計ソフトgretlでお手軽経済分析をやってみよう。」
2025年3月1日開催
講師：堀江進也(経済情報学科教授)

本学附属図書館は、久山田水源地のほとりにあって眺望にすぐれ、また山を背にして読書や学修に好ましい静謐な雰囲気を得ています。

附属図書館では、本学の各学部学科の学生の学修や教員の研究に対応できるよう、図書・雑誌・新聞・視聴覚資料・古文書・電子ジャーナル・データベースなどの資料があり、各種メディアの利用により、学修・研究・就職活動等に活用されています。学術分野だけでなく、小説や趣味に関する本などもあり、多く利用されています。

また、希望図書リクエストサービスや、文献複写・借用図書申請など、Webを使って手軽に申し込みできるシステムを備えています。調べもの相談などのレファレンスサービスも随時受け付けており、これらは多くの学生に活用されています。他の図書館等が所蔵する雑誌論文が必要になった場合など、遠慮なく受付で尋ねてください。

思索のための理想的な空間を大いに利用して本を読み、情報を収集し、学修や研究を進めて行ってもらいたいと願っています。また、研究・自主学修に限らず、「憩いの場」としても附属図書館を役立てていただきたいと思います。

現在、新館建設をおこなっています。(2026年10月開館予定)



尾道市立大学附属図書館

岡田 匠亮



尾道市立大学附属図書館

桑名 未来

高橋玄洋記念室

本学の前身、尾道短期大学一期生で、NHK連続テレビ小説「蘭子ひとり」(視聴率55.2%を記録)など多数の人気番組を手がけた脚本家・高橋玄洋氏の著作、脚本、映像、絵画、書、焼き物、書簡、写真など約870点余りの貴重な資料を展示しています。



下垣内文庫

近世地方俳諧の研究者である下垣内和人氏から寄贈を受けた計約3100点の近世俳諧資料です。これらの資料は、下垣内氏が長い年月をかけてこつこつと集められた、江戸時代から明治時代にかけての俳諧資料であり、地方俳諧の資料としてこれだけ大部に揃えることは難しく、たいへん貴重なものです。



一枚摺・可菴夏興「夕蟬や」



一枚摺・梅室秋興「夕かぜは」



一枚摺・三石七回忌追善「梅にわれ」



松本幸四郎・市川高麗蔵口上



一枚摺・羅風夏興「螢火の」



外観



書庫内



1階フロア



美術閲覧室
(マンガコーナーが設置されています)



尾道関連資料コーナー

尾道関連資料コーナー

尾道ゆかりの資料や、本学教員の著作、本学卒業生・在学生の著作などを収集し、自由に閲覧できるコーナーを設置しています。

また、その他に英語多読コーナー、仕事関連コーナー、展示スペースなどもあり、活用されています。

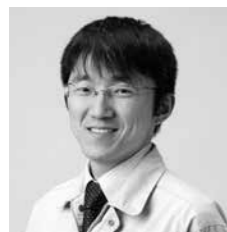
情報処理研究センターは、コンピュータや通信ネットワークなどから構成される尾道市立大学の情報システムを効率的に管理・運営し、教育・研究・教務の情報技術による高度化を推進するための機関です。

2023年10月の情報システム更改では、ノートパソコンやスマートフォンを携行する学生のため、キャンパス内のWi-Fi拡充、メールシステム等のセキュリティ強化、利便性向上を図りました。

また、進化し続ける情報社会に対応したセンターを目指しており、地域貢献と研究活動の推進などを目的として、コンピュータ公開講座や情報科学研究会なども開催しています。



第36回 情報科学研究会 (2024年度)



情報処理研究センター
田上 憲二

設備・サービス一覧

●情報設備

サーバ: 4台 (仮想サーバ: 37台)
貸出用ノート PC: Windows PC、MacBook
パソコン対応教室: 中講義室 (225 座席) 1、小講義室 (120 座席) 2

●提供サービス

SINET への接続による高速インターネット通信の提供
ポータルサイト (授業情報等の連絡、履修登録など)
学生証 (IC カード) による、図書、オンデマンド印刷システムの利用
Wi-Fi (学内 115 箇所にアクセスポイントを設置)
オンデマンド印刷 (10 台設置)、クラウドメールサービス
学外からの VPN 接続、Microsoft Office、ウイルス対策ソフトの配布
情報システム利用マニュアルの提供

●人的サービス等

専門性に優れた上級生・大学院生をシステム運用補助員に採用し、学生の質問等にすぐ答えられる体制をとっています。時間外でも、平日は翠明館の自習室を午後 10 時まで開放し、予習・復習の便宜を図っています (休日 (土日祝) は午後 8 時 30 分まで利用できます)。

2024年度 情報処理研究センター主催行事

●情報セキュリティ講習会 (対面)

2024年12月9日 (1) 10:40 ~ 11:10 (2) 11:20 ~ 11:50
教職員向け: 「情報セキュリティ講習会」
南郷 毅 (経済情報学部 教授)
2024年12月12日 13:10 ~ 14:40
学生向け: 「情報モラル編 + 日常のセキュリティ編の一部」
南郷 毅 (経済情報学部 教授)

●コンピュータ公開講座 (対面)

2025年3月1日 13:00 ~ 15:00
「統計ソフト gretl でお手軽経済分析をやってみよう。」
堀江 進也 (経済情報学部 教授)



教職支援センターは、教員を目指す学生を支援する機関です。運営委員を担当する各学科教員が教職課程全般のガイダンス、授業の履修方法や計画の指導、介護等体験や教育実習等の指導を行っています。また、例えば「自分は教員に向いているのだろうか」というような相談にも応じています。キャリアサポートセンターとの連携も行っており、公立学校の教員採用試験、私立学校教員公募、臨時的任用教員や非常勤講師の募集情報等の発信も行っています。

C棟1階にある教職支援センターのブースでは、教科書、教育新聞、教員採用試験情報誌、参考書、問題集等を整えています。教員採用試験対策に各自が取り組めるようにオンライン学修教材も導入しています。模擬授業や教育実習授業で教材作成が必要となったときに活用できる用具も取り揃えています。

本学で取得することのできる教員免許状は以下の通りです。

- [経済情報学部 経済情報学科]
高等学校教諭一種免許状 (情報)
高等学校教諭一種免許状 (商業)
- [芸術文化学部 日本文学科]
中学校教諭一種免許状 (国語)
高等学校教諭一種免許状 (国語)
- [芸術文化学部 美術学科]
中学校教諭一種免許状 (美術)
高等学校教諭一種免許状 (美術)

*なお、商業、国語、美術については、上記の一種免許状を取得した上で、本学大学院各研究科を修了し、所定の単位を修得した場合はそれぞれに応じた専修免許状を取得することができます。

国際交流センターは尾道市立大学における国際化を推進するため2011年に創設され、教職員13名で運営されています。主な業務は、学生の海外語学研修参加に対するサポート、外国人留学生の迎え入れや海外協定校との共同研究体制の構築などです。

また、海外の大学との学術交流も意欲的に行っています。これまでに、中国、台湾、ベトナムの大学計11校と交流協定を締結しました。

さらに、日本人学生と外国人留学生が相互に友情を育むための様々な異文化交流イベントの企画・運営や、外国人留学生が日本の生活習慣や環境に順応し、充実した留学生生活を営めるよう、授業や日常生活に対する支援をしています。

このように様々な活動を通して、尾道市立大学をグローバル志向の学生が在籍する国際的教育機関に発展させたいと思っています。



国際交流センター

KOBAYASHI Dawn

担当科目：「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」「海外語学実践Ⅰ」「海外語学実践Ⅱ」

研究題目：教育心理学、自己効力感、コミュニケーション能力、パフォーマンスを用いた英語学習

指導目標：授業で学生がコミュニケーション能力を身に付け、留学や国際的な活動に関心を持つことを目標にしています。



国際交流センター

KLOEPFER Thomas

担当科目：「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」

研究題目：環境経済学

指導目標：今後社会に出る際に、英語でのコミュニケーションが役立つことを知ってもらい、積極的に学が楽しさを感じてもらえるような授業を志しています。

国際交流センター

辰己 真由美



To future and current international students, welcome to Onomichi City University! International Office provides services such as helping with study abroad procedures and advising international students about study and life in Japan. Please take advantage of these services. Also, we hold various cultural activities and events throughout the year to promote cultural exchange between international students, Japanese students, and the local community.

We are looking forward to meeting you!

希望交換留学或已派遣到本校的各位留学生，尾道市立大学欢迎你！本中心负责提供办理有关留学的各种手续，及在日学习生活的指导和咨询等服务。请大家积极利用。此外，每年在校内外举办各种各样的文化交流活动，促进留学生与日本学生，本地区居民的文化交流。期待大家积极参与！

海外留学体験談

PSU(ポートランド州立大学)短期語学研修

経済情報学科3年

山岡 哲也

ポートランド州立大学での短期留学では、英語のコミュニケーションとアメリカの文化について学校やホームステイでの生活を通して学びました。学校の授業では、実践的な英会話を教わると共に様々なフィールドワークを行なって現地の人々の文化や考えを知ることができました。放課後は大学周辺の色々な場所を観光し、ショッピングを楽しみました。また、NBAの試合観戦や山でのハイキングなどのプログラムがあり、これらの活動を通して他の大学から来た日本人留学生や、ポートランド州立大学の人と親交を深めることができました。ホームステイでは、日常生活の中でのホストファミリーとのコミュニケーションを通して英語力を向上させることができました。私のホームステイ先は、アメリカだけでなくインドやサウジアラビア、中国など様々な国の出身の人たちが一緒に暮らしていたので、多様な文化や価値観を学ぶことができました。

今回の短期留学では、このように多くの貴重な経験をして自分自身の視野を広げることができました。



国際交流イベント



台湾 国立嘉義大学との合同カンファレンス



国際交流センター講演会



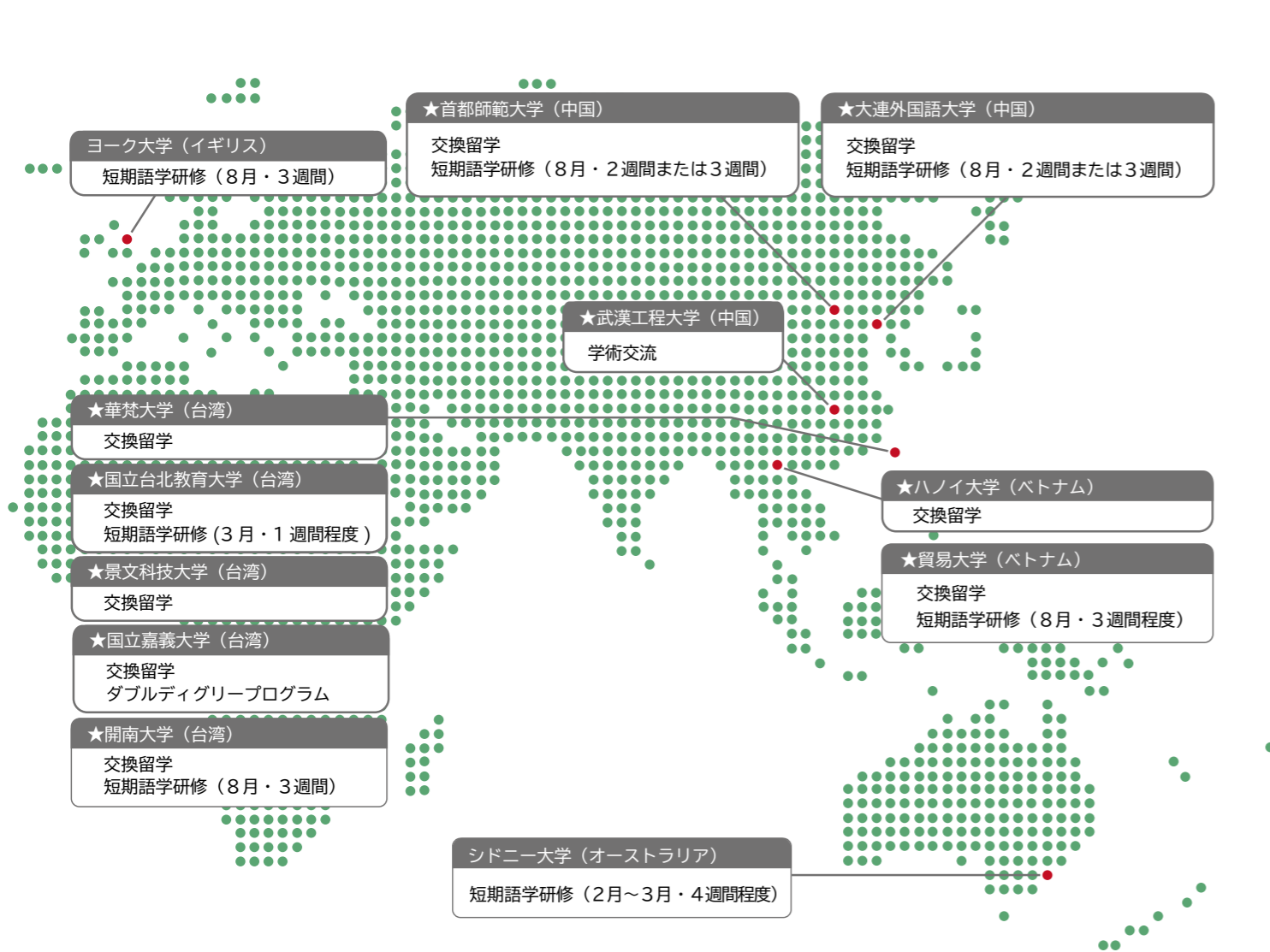
留学生歓迎会



One day trip (国際交流のための1日研修)



卒業予定留学生による報告会
及び地域の方々との交流会



★・・・海外協定校

ハワイ大学マウイカレッジ
短期語学研修 (2月～3月・3週間程度)

協定校等における海外短期語学研修

本学では、協定を結んでいる海外の大学をはじめとして、短期の語学研修に参加できる制度を用意しています。渡航に必要な知識や理解を深めるため引率教員と事前学習を実施し、帰国後には事後学習や報告会を開催するなど、安全で実りのある研修になるようサポート体制を充実させています。また、本学後援会が研修費用の助成を行う制度も用意しています。

訪問先での研修プログラムは大学ごとに異なりますが、語学の学習のほか、文化体験や地元企業への訪問、さらには休日に景勝地を訪れるツアーが用意されている等、どのプログラムも工夫が凝らされています。外国語の習得のみを目的としたものではなく、ホストファミリーや現地の学生、市民などの様々な人々との交流を通じ、国際的な視野を持つグローバルな人材育成を目指した内容となっているのが特徴です。

★ポートランド州立大学
短期語学研修 (8月中旬～9月上旬・3週間程度)

尾道市立大学では教職員が連携して学生のみなさんのサポートにあたります。連携の拠点となるのが、医務室と学生相談室です。医務室では心身の健康をサポートする健康相談と障がいがある学生や困りごとがある学生の修学サポートの活動を行っています。充実した学生生活が送れるよう、学生のみなさんを応援しています。

医務室 専門スタッフ(看護師・障がい学生支援コーディネーター)が在室しています。

●健康相談

病気やケガ、様々な不安やストレスについてお話を伺います。



●修学サポート

障がいがある学生、困りごとがある学生の大学生活をサポートします。



学生相談室

心理カウンセラー(公認心理師・臨床心理士)によるカウンセリングを行います。学生本人やご家族からの相談に応じます。



関係学生団体「おのだいピアサポ」が学生の視点でピア・サポート活動を展開しています。



新入生対象履修相談会



おのまる

5つの柱による進路支援

●キャリアサポートセンター

キャリアサポートセンターでは、求人情報、企業情報、企業説明会の情報など「就職活動に関する情報」や、進学や資格取得など「進路全般に関する情報」を提供しています。学生の進路相談に応じるスタッフが常駐し、進路相談のほかに履歴書やエントリーシートの添削、面接指導など進路に関することなら何でも相談に応じています。また、キャリアカウンセラーによるカウンセリングも定期的実施しています。

●キャリアサポートセンター運営委員会

キャリアサポートセンター運営委員会では、定期的に就職ガイダンス、セミナーを開催することにより、学生の就職に対する意識の高揚を図るとともに、円滑な就職活動を行うことができるよう支援しています。また、地元企業ガイダンスや学内個別企業説明会、業界研究会を開催し、学生の就職活動がより具体的になるよう支援をしています。

●課外講座による実践的指導

全学年を対象に課外講座を開講することにより、学生の進路選択、就職活動の一助となるようなサポートを行っています。

・公務員受験対策講座（2・3年生向け）

「教養分野コース」、「専門分野コース」（行政系）をラインナップし、幅広い採用試験に対応できる講座となっています。

・簿記検定対策講座

日本商工会議所簿記検定合格の支援をしています。

・情報技術資格対策講座

MOS・Word、MOS・Excel、の講座を開講しています。

●教職員による積極支援

全教職員が、チューター制をはじめとする少人数教育によりきめ細やかな指導を行うとともに、求人開拓や関係強化のための企業訪問を実施して、積極的に支援しています。

●キャリア教育

授業科目として、1年生向け「キャリア形成入門」と、2～4年生向け「キャリア形成演習」「ビジネスキャリア入門」を開講しています。「キャリア形成入門」では、卒業後の社会的自立に向けて、自分らしい生き方や働き方を考え、主体的に取り組む姿勢を身につけます。「キャリア形成演習」では、実際の企業・団体での経営課題にチームで取り組み、プレゼンテーション資料を作成し発表することで、就業力や社会人基礎力を身につけます。「ビジネスキャリア入門」では、学生が社会や職業に対する理解を深めることを目的として、企業研究をはじめとする実践的なグループワークと、外部講師による働き方に関する講話を通じた学びを提供します。これにより、職業観や就業意識の形成を促し、将来の職業選択に資する基盤を築くことを目指します。



キャリアサポートセンター 講師

八木 力俊

担当科目：「キャリア形成入門」、「キャリア形成演習」、「ビジネスキャリア入門」

研究テーマ：「組織開発」、「インターナル・マーケティング」、「キャリア形成」

進路支援の取り組み

進路選択は学生の人生に大きな影響を与える重要なことです。

キャリアサポートセンターでは、学生がやりたい仕事に就き、いかに自己実現できるかを基本とし、一人一人に合わせた適切な進路指導をします。近年、就労意識が低いままで入社したり、入社後にミスマッチが発覚したり、若者の早期離職が社会問題となっています。本学では社会人基礎力を育成するカリキュラムを取り込んだガイダンスやセミナーを開催し、就職活動を円滑に行うための知識や技術の習得だけでなく、卒業後も自己の資質を向上させ職業的に自立が図れる能力の育成をしています。教職員が一体となり、就職相談、求人開拓、情報提供を通して学生の進路選択を万全のサポート体制で支援していきます。



①インターンシップ

受入先企業と本学の合意で進める独自のインターンシップを行っています。2024年度は53名の学生が参加し、実習を無事終えることができました。三省合意で定義された内容に基づく就業体験を推奨し、企業との共同による「パーパス（企業の存在価値）を中心とした内的キャリア（やりがい）のマッチングを図るインターンシップ」を目指して、プログラム内容の充実を図ってまいります。また、事前学習、事後学習、報告会を組み合わせた通年のプログラムを通じて、学生の専門研究分野に関する認識を高めるだけでなく、職業観・職業意識を育成し、適切な職業選択を促進します。

②学内企業説明会

7月に業界研究会をオンラインで開催しました。オンラインならではの特性を生かして、幅広い地域・業界の企業に参加いただいています。

この業界研究会は、本学学生にとって企業の採用担当者との貴重な面談の機会となっており、就職活動への意欲醸成につながっています。また地元の企業を招いた対面形式での業界研究会も開催し、幅広く情報を収集できる機会を学生に提供しています。

③就職ガイダンス・業界セミナー・各種実践講座

主に3年生を対象に「就職ガイダンス」を開講しています。就職活動を円滑に行うための知識や技術の習得だけでなく、社会人基礎力を育成できるカリキュラムとなっており、卒業後も自己の資質を向上させ職業的に自立が図れる能力を育成する内容となっています。また、2年生、3年生を対象に企業の担当者を招いて、学内業界セミナーを開催しています。学生の職業観や勤労観の育成を図り、学生が産業や職業に関する知識や理解を深めるよい機会となっています。その他実践力を身に付けるためにSPI（筆記試験）対策講座や自己分析・エントリーシート作成講座、面接対策講座などを実施しています。

④就職・進路相談

キャリアサポートセンター職員や専門のキャリアカウンセラーによる進路相談を始め、エントリーシートや履歴書添削、面接練習を含む個別相談・指導を行っています。

⑤市内企業との連携

尾道市内の企業と学生との情報交換を目的として、市内企業を対象としたイベントやガイダンスを開催しています。3年生のみならず全学年を対象とし、学生に地元企業を紹介するだけの場ではなく、様々な業種・職種などを深く学習していく業界・企業研究という側面も持たせています。